

「破裂内頸動脈前壁血豆状動脈瘤の治療方法と予後に関する全国実態調査」

に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2019年4月23日～2019年9月30日

〔研究課題〕

破裂内頸動脈前壁血豆状動脈瘤の治療方法と予後に関する全国実態調査

〔研究目的〕

くも膜下出血での原因の1つである破裂内頸動脈血豆状脳動脈瘤に対する治療方法の選択および治療成績、中長期予後の実態を明らかにし、今後の治療指針に資するデータを提供することを目的としています。

〔研究意義〕

現在でも治療困難な脳神経外科疾患1つである破裂内頸動脈前壁血豆状動脈瘤に関して、本邦における治療の実態と成績を把握することで、全国レベルでの治療成績向上につなげる資料となります。

〔対象・研究方法〕

帝京大学医学部附属病院を含む全国の脳神経外科主要施設に対して破裂内頸動脈血豆状脳動脈瘤に関するアンケート調査を行います。診療録の情報のうち、年齢、性別、家族歴、既往歴、生活習慣、発症日、病変の神経放射線学的特徴、疾患に対する治療の詳細、治療合併症の有無とその詳細、退院時および最終受診時の神経学的予後についてデータを収集いたします。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院をはじめとする一般社団法人日本脳神経外科学会会員が所属する全国脳神経外科施設において実施される多施設共同研究です。研究代表者は岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 教授 岩間 亨が務めます。

〔個人情報の取り扱い〕

データは匿名化されたうえ日本脳卒中の外科学会事務局の管理する Web で情報の授受を行います。個人情報が特定されることはありません。

〔その他〕

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究代表者：岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 教授 岩間 亨

研究事務局：岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 助教 江頭 裕介

連絡先

住所：岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 TEL 058-230-6271

FAX 058-230-6272

当院研究責任者：脳神経外科学講座 主任教授 松野 彰

当院研究分担者：脳神経外科学講座 病院教授 大井川秀聡

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部附属病院 TEL：03-3964-1211（代表）